

第一類 第一號

第六十一回國會 内閣 委員會 議錄 第十八号

(二六〇)

昭和四十四年四月二十二日(火曜日)

午前十時五十七分開議

出席委員

委員長

藤田 義光君

理事

伊能繁次郎君

理事

塙谷 一夫君

理事

三原 朝雄君

理事

足立 篤郎君

井出 太郎君

菊池 義郎君

野呂 恭一君

松澤 雄藏君

山口 敏夫君

麻生 良方君

鈴切康雄君

出席國務大臣

法務大臣

西郷吉之助君

出席政府委員

法務大臣官房長

辻 辰三郎君

法務省刑事局長

川井 英良君

法務省矯正局長

勝尾 錦三君

法務省入国管理局長

中川 進君

委員外の出席者

専門員 萩木 純一君

四月十八日

委員山口敏夫君辞任につき、その補欠として赤澤正道君が議長の指名で委員に選任された。

同日
委員赤澤正道君辞任につき、その補欠として山口敏夫君が議長の指名で委員に選任された。

同月二十一日

委員安井吉典君及び吉田之久君辞任につき、その補欠として細谷治嘉君及び麻生良方君が議長の指名で委員に選任された。

同日
委員細谷治嘉君辞任につき、その補欠として安井吉典君が議長の指名で委員に選任された。

四月十八日

元満鉄職員であつた公務員等の恩給等通算に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三七号)

行政機関の職員の定員に関する法律案反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三八号)

公務員の賃金抑制及び定員削減反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三九号)

行政府機関の職員の定員に関する法律案反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三九号)

公務員の賃金抑制及び定員削減反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三九号)

行政府機関の職員の定員に関する法律案反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三九号)

公務員の賃金抑制及び定員削減反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三九号)

行政府機関の職員の定員に関する法律案反対等に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四三九号)

同(沖本泰幸君紹介)(第四六〇七号)
靖國神社國家護持に関する請願外九件(辻寛一君紹介)(第四四四〇号)

同(田代文久君紹介)(第四四六〇号)
同(谷口善太郎君紹介)(第四四六一號)

同(只松祐治君紹介)(第四四六二號)

同(中村重光君紹介)(第四四六三號)

同(稽輪弥之助君紹介)(第四四六四號)

同(林百郎君紹介)(第四四六八號)

同(細谷治嘉君紹介)(第四四六九號)

同(長谷川正三君紹介)(第四四六六號)

同(華山親義君紹介)(第四四六七號)

同(村山喜一君紹介)(第四四七二號)

同(依田圭五君紹介)(第四四七二號)

同(大柴滋夫君紹介)(第四六〇八號)

同(安宅常彦君紹介)(第四六〇九號)

同(井上普方君紹介)(第四六一〇號)

同(大出俊郎君紹介)(第四六一〇號)

同(猪崎弥之助君紹介)(第四六一四號)

同(大柴滋夫君紹介)(第四六一一號)

同(神門至馬夫君紹介)(第四六一二號)

同(中村重光君紹介)(第四六一三號)

同(華山親義君紹介)(第四六一七號)

同(細谷治嘉君紹介)(第四六一八號)

同(村山喜一君紹介)(第四六一九號)

同(長谷川正三君紹介)(第四六一六號)

同(依田圭五君紹介)(第四六一〇號)

靖國神社國家護持の立法化反対に関する請願(塙谷一夫君紹介)(第四四七五號)

同(小川三男君紹介)(第四四七三號)

同(河上民雄君紹介)(第四四七四號)

同(畠和君紹介)(第四四七五號)

同(細谷治嘉君紹介)(第四四七五號)

同(河上民雄君紹介)(第四四七五號)

同(神門至馬夫君紹介)(第四四七五號)

同(猪崎弥之助君紹介)(第四四七五號)

同(細谷治嘉君紹介)(第四四七五號)

同(河上民雄君紹介)(第四四七五號)

同(只松祐治君紹介)(第四四七五號)

同(中野明君紹介)(第四四七五號)

同(伏木和雄君紹介)(第四四七五號)

同(正木良明君紹介)(第四四七五號)

同(松本忠助君紹介)(第四四七五號)

同(矢野絢也君紹介)(第四四七五號)

同(中野明君紹介)(第四四七五號)

憲法改悪反対に関する請願(林百郎君紹介)(第四五七三號)

行政機関の職員の定員に関する請願(林百郎君紹介)(第四五七三號)

憲法改悪反対に関する請願(林百郎君紹介)(第四五七三號)

- 支那事変における金鷄勲章受章者の特別指置に関する請願(藏内修治君紹介)(第四五八二号)
- 同外二件(池田清志君紹介)(第四六三六号)
- 新島に米軍射爆場設置反対に関する請願(鉢切康雄君紹介)(第四六二三号)
- 婦人少年室廃止反対等に関する請願外二件(青木正久君紹介)(第四六三七号)
- 同月二十一日
- 婦人少年室廃止反対等に関する請願外四件(有田喜一君紹介)(第四八一〇号)
- 元満鉄職員であつた公務員等の恩給等通算に関する請願外十一件(一萬田尚登君紹介)(第四八一二号)
- 国立病院等職員の定年制反対等に関する請願(石田幸四郎君紹介)(第四八一一号)
- 同外四件(大橋敏雄君紹介)(第四八一四号)
- 同(神門至馬夫君紹介)(第四八一五号)
- 同(佐野進君紹介)(第四八一五号)
- 同(佐藤滋助丸君紹介)(第四八三〇号)
- 同(石田幸四郎君紹介)(第四八二七号)
- 同(小川新一郎君紹介)(第四八二八号)
- 同(大出俊君紹介)(第四八二九号)
- 同(伊藤惣助丸君紹介)(第四八二九号)
- 同(大野潔君紹介)(第四八三一号)
- 同(田中昭二君紹介)(第四八六三号)
- 同(井上普方君紹介)(第四八二九号)
- 同(伊藤惣助丸君紹介)(第四八三〇号)
- 同(石田幸四郎君紹介)(第四八三一号)
- 同(小川新一郎君紹介)(第四八三二号)
- 同(神門至馬夫君紹介)(第四八三三号)
- 同(大柴滋夫君紹介)(第四八三四号)
- 同(斎藤実君紹介)(第四八三八号)
- 同(田代文久君紹介)(第四八三九号)
- 同(只松祐治君紹介)(第四八四〇号)
- 同(谷口善太郎君紹介)(第四八四一號)
- 同(中村重光君紹介)(第四八四二号)
- 同(猪崎弥之助君紹介)(第四八四三号)
- 同(野間千代三君紹介)(第四八四四号)
- 同(長谷川正三君紹介)(第四八四五号)
- 同(華山親義君紹介)(第四八四六号)
- 同(林百郎君紹介)(第四八四七号)
- 同(細谷治嘉君紹介)(第四八四八号)
- 同(松本忠助君紹介)(第四八四九号)
- 同(松本善明君紹介)(第四八五〇号)
- 同(村山喜一君紹介)(第四八五一号)
- 同(矢野綱也君紹介)(第四八五二号)
- 同(依田圭五君紹介)(第四八五三号)
- 靖国神社国家護持に関する請願外二件(有田喜一君紹介)(第四八一五号)
- 同外二件(中山榮一君紹介)(第四八二〇号)
- 同(江崎眞澄君紹介)(第四八二一号)
- 同外十七件(仮谷忠男君紹介)(第四八二二号)
- 同外三件(田中龍夫君紹介)(第四八二三号)
- 同外七件(中山榮一君紹介)(第四八二四号)
- 同外十三件(古川丈吉君紹介)(第四八二五号)
- 同(高澤喜一君紹介)(第四八二六号)
- 同(相川勝六君紹介)(第四九一五号)
- 同外四件(愛知揆一君紹介)(第四九一六号)
- 同外九件(小澤太郎君紹介)(第四九一七号)
- 同外四十八件(龜岡高夫君紹介)(第四九一八号)
- 同(中垣國男君紹介)(第四九二二号)
- 同(渡部一郎君紹介)(第四九二二号)
- 同外五件(田中龍夫君紹介)(第四九一九号)
- 同外十二件(田村良平君紹介)(第四九二〇号)
- 同外二件(渡海元三郎君紹介)(第四九二二号)
- 同(中垣國男君紹介)(第四九二二号)

本日の会議に付した案件
法務省設置法の一部を改正する法律案(内閣提出第四二号)

○藤田委員長 これより会議を開きます。
法務省設置法の一部を改正する法律案を議題とし、質疑に入ります。

質疑の申し出がありますので、これを許します。浜田光人君。

○浜田委員 ただいま上程になつております法務省設置法について質疑に入りたいと思いますが、いろいろ提案説明等を読んで、この法案を見るときわめて事務的なようと思うのであります。わずか三ページの法案ですが、この提案されましたねらいといいますか趣旨といいますか、そういうことについてもう一度御説明をいただきたいと思います。

○辻政府委員 お答え申し上げます。
御審議をお願いいたしております法務省設置法の一部を改正する法律案の骨子でございますが、この改正点は四つの点がござります。
第一点は、中央矯正研修所と地方矯正研修所を統合いたしまして一つの矯正研修所としてこれを設けまして、地方研修所にかわるものといたしましては、この新たに設けられます矯正研修所の支所とするということでございます。これは機構の簡素化、合理化と矯正職員の研修の充実化をねらうものでございます。

第二点は、市原市に市原刑務所を設置し、また浦和刑務所を廃止するという点でございます。これは現在、今まで習志野に千葉刑務所の習志野支所がございまして、東京周辺の交通違反を犯し

ました禁錮刑の受刑者を集禁いたしまして、そこで特別の矯正教育を施しておりましたが、この習志野支所が市街地になりました関係で地元の習志野市から移転の要請がございました。この要請を受けまして、新たに千葉県の市原市にこの習志野支所につきましても、これが市街地の中心地にあります関係で、いろいろ地元から移転の御要請がございました。これにつきましては、多年法務当局で努力をいたしましたが、それが今般川越に現在の川越少年刑務所と現在の浦和刑務所を統合する規模の新しい刑務所ができることになります。これがおそらく本年の十月ごろには完成すると思うのでございますが、そういたしますと、この浦和刑務所を廃止するということですざいまして、刑務所の設置と廃止を内容とする点が第二点でございます。

第三点は、塩釜市、直江津市、蒲郡市、富山市及び水俣市に入国管理事務所の出張所を置くといふ点でございます。これは現在入国管理事務所の出張所は全国に七十一ございますけれども、やはり外國船の出入が漸次活発化してまいりまして、ただいま申し上げました五つの港におきましては、現在はそれそれよりの事務所から出入国の審査を専門的に行なつておるわけでござりますが、これらの五つの港につきましては外國船が非常にたくさんふえてまいりましたので、ここに出張所を設けまして職員を常駐せしめ、これらの出入国の審査を促進していかたい、こういうねらいでございます。

最後の第四点は、行政区画の名称の変更に伴いまして法務省の別表にござります刑務所の位置を直していくくだく点でございまして、これは現在の旭川刑務所が北海道上川郡東鷹栖村になつておりますが、この東鷹栖村が町に改まりました関係で

す。

以上、四点が法務省設置法の改正案の骨子でございます。

○浜田委員

ただいま矯正研修所の合理化、こういうように御説明いたいたわけですが、刑務所は合理化されて少なくなつたりすることは喜ばしいことだと思いますが、この研修所の合理化等で内容なり研修のレベルといいますかそういうものが低下する心配はないのかどうか。できれば内容についても御説明をいただきたい。

○勝尾政府委員

研修所の統合の際に私のほうのねらいといたしますところは、現在の中央矯正研修所、これは東京に一ヵ所ございます、地方研修所が各ブロックごとに一ヵ所、合計八つございまが、現在の制度のもとでは中央矯正研修所と地方矯正研修所がそれぞれ独立でつながりがないといいう点、これをやはり中央矯正研修所と地方の矯正研修所との間に統一的な計画的な研修をやりたいといいうのが第一点でございます。

なお、内容につきましては、中央矯正研修所におきましては、現在幹部の研修を重点的に行なっております。地方研修所におきましてはいわゆる中堅以下の職員の研修を行なっておりますが、最近矯正処遇の面につきましては、新しい学問あるいは技術が導入されてくるようになりますし、より一そきめのこまかい矯正教育をしなければならない、こういうことで地方研修所の従来の研修のほかに作業あるいは教育関係あるいは分類関係といった専門的な研修を行なったに加えていくということで内容的に従来以上に充実した研修を行なってまいりたい、このよう考えております。

○浜田委員

ですから、この合理化に伴つて矯正支所の目的はより達成される、このようにお思になつておられるわけですか。

○勝尾政府委員

そのように考えております。

○浜田委員

それはやつてみなければわからぬでしうが、いろいろ今日法務省関係でも問題がある。そういうときに機構をいじつたりするとき

は、ただいま御答弁なさつたように前向きで充実し、さらに職員の資質の向上、これがねらいでなくちゃならぬと思うのです。

そういう点から大臣にお聞きするのですが、去る二十五日には新聞の記者会見であたかも裁判権に介入するような発言をなさつておられた。いろいろ法務委員会等における議事録も読んでみましたが、私たちも院外ではございましたが、當時あの新聞を見まして、ああ法務大臣はとんでもないことを考えておられるわい、本委員会でも行政権が立法権に介入するような制約することをしばしばやるといつてずぶん議論してきましたが、今度は行政権が司法権に介入するよなことを、これはもう總理以下みな閣僚が考えておられるのはなかろうか、たいへんなことだ、こう思つたのです。したがいまして、そういうのでは、いま一度、いろいろ弁明はしておられます、ほんとうに大臣として当然のことだと想ひます、憲法における三権分立の問題、そういう観点からどういうお考えなのか、まずそれを第一点として明確に御答弁いただきたいたいと思います。

○西郷国務大臣

いまお話しのとおり、検事の職務は非常に重要なことはもう申すまでもないのですが、特に検察官、検事の勤務、仕事ぶり、そういうことについてどういう見方、把握のしかたをしておられるか。

○西郷国務大臣

御承知のとおり、検事の職務は非常に重要なことはもう申すまでもないのですが、記者会見におきまして不用意なことばを使いまして、非常に誤解を与える御心配をおかけしましてまことに遺憾に思つておりますので、即時申しましたことを取り消しましたが、今後そういうことのないようになつたいために、非常に誤解を与える御心配をおかけしましてまことに遺憾に思つておりますので、私は知つたところでは、こういうビラが張つてあるのですよ。このビラには「悪質検事糾弾大演説会」とある。悪質検事、こういう検事がおるのかどうか、こういう糾弾されなければならぬ悪質な検事がおるのかどうか、まず大臣の答弁を願いたい。

○川井政府委員

回りくどい質問をせすばり質問い合わせました。私が知つたところでは、こういうビラが張つてあるのですよ。このビラには「悪質検事糾弾大演説会」とある。悪質検事、こういう検事がおるのかどうか、こういう糾弾されなければならぬ悪質な検事がおるのかどうか、まず大臣の答弁を願いたい。

○浜田委員

所信のほどはわかりますが、それだけ外に向けて厳然たる姿勢というか強い姿勢といふか、西郷大臣がそういう姿勢を持っておられるなら、当然内部に向けてもそういう厳然たる姿勢を持たなければならぬ。さらに強いばかりが武士でもないでしょ、それだけ自分の配下といふますか、法務省内においては局長以下ほんとにそこの機構に所属しておる公務員が、法務大臣のもとなら、西郷大臣のもとならということにならぬ

ればならぬと思うのですが、内部に対してもどういうお考えで法務大臣の職責を果たそうとしておられるか、そういう点についてお答えいただきたい。

○西郷国務大臣

御承知のとおりに、法務省は国の法秩序を維持いたしまして、重ねて人権を擁護するという、現在民主主義的なわが国の面から申しまして、非常に重要な仕事をやっておりますので、私はじめ全職員一致いたしましてこの重大使命を遂行する、そういう慎重な心がまえでやつておるつもりでございます。

○浜田委員

今日いろいろ裁判についてさつき所信を聞いたからいいのですが、特に検察官、検事の勤務、仕事ぶり、そういうことについてどういう見方、把握のしかたをしておられるか。

○西郷国務大臣

御承知のとおり、検事の職務は非常に重要なことはもう申すまでもないのですが、記者会見におきまして不用意なことばを使いまして、非常に誤解を与える御心配をおかけしましてまことに遺憾に思つておりますので、私は知つたところでは、こういうビラが張つてあるのですよ。このビラには「悪質検事糾弾大演説会」とある。悪質検事、こういう検事がおるのかどうか、こういう糾弾されなければならぬ悪質な検事がおるのかどうか、まず大臣の答弁を願いたい。

○川井政府委員

回りくどい質問をせすばり質問い合わせました。私が知つたところでは、こういうビラが張つてあるのですよ。このビラには「悪質検事糾弾大演説会」とある。悪質検事、こういう検事がおるのかどうか、こういう糾弾されなければならぬ悪質な検事がおるのかどうか、まず大臣の答弁を願いたい。

○浜田委員

検事もたくさんおりますので、仕事の面で各方面からいろいろ批判を受けておられますけれども、私どもいままで見た範囲内におきましては、検事の身分につきましては、身分と職務との関連においてそれを吟味するいろいろな組織や機関ができておりますので、そこでもって批判を受けた事項について、検察官の身分と職務との関係についていろいろ議論が過去においてなされております。しかしながら、その実績を見ましても、そういう場でもって議論されまして、職務の適正に疑問があるというようなことで、格別最近罷免になるとかあるいは特別の勧告を受けるとかというふうなことは例がないわけでございまして、非常に重要な仕事をやっておりますので、私ども法務当局といたしましては、いろいろ御批判は世間にありますけれども、内容におきましてはみんなが最善を尽くして職務を遂行している、かように考えております。

○浜田委員

そうすると、こういうのはかつて批評であつて、部下の検察官にはこういう検事はおらず、こういうように言われておるわけです。おきましてはみんなが最善を尽くして職務を遂行している、かのように考えております。

○川井政府委員

私、そのビラをただいま初めて拝見いたしましたので、そこにいうところの悪質検事なるものは、具体的にはどういう事項をさし、またどういうふうなことを行なつた検察官をいうのか、必ずしも具体的にははっきりいたしません。私どもといたしましては、いわゆる悪質検事であるということを世間一般から指摘を受けると、いうふうな者はないものと確信をいたしております。

○浜田委員

ビラはビラだから、それはこう見てもうわかる、こんな大きなものなのだから。しかし、これは四月一日といわれるが、もう一月ほど前からビラが張つてあるのですよ。さらに御丁寧に、いろいろなパンフレットが出ていているのです。これを張つていろいろなものが出ているのです。

○浜田委員

ビラはビラだから、それはこう見てもうわかる、こんな大きなものなのだから。しかし、これは四月一日といわれるが、もう一月ほど前からビラが張つてあるのですよ。さらに御丁寧に、いろいろなパンフレットが出ていているのです。これを張つていろいろなものが出ているのです。

それでいま御答弁なさつたようにほんとうにおられない。部下を何といふか、こういう事実がないのに糾弾されることはないのだということを明確にしてやることが、部下が一生懸命やることなのでしょう。だからそういう意味で、それは

いままでそういうことを知らなかつたとかなんとか言つたんでは、これは重大問題です。たくさん国民ですから批判もあるでしょうが、これだけのことをやられておるのに、初めて見ましたのか具体的には知りませんでは、これは西郷大臣、幾らあなたが厳然たる姿勢で臨み、さらにその部下をほんとうに法務行政には一〇〇%携わらす、こうう言われても、これではついてこなくなるでしょう。意見がだいぶ入るけれども、どうです、こういう事柄をほんとうに知らないのですか。

○川井政府委員 そのビラそのものは初めて見たのでありますけれども、おそらくそこに書かれておりますほかの文字との関連におきまして、そういうふうな特定の検察官に対しましていろいろな新聞等が配布されておるという事実は、私よく承知いたしております。

そこで、いまそのビラを示されての御質問でありますので申し上げるのでありますけれども、この「悪質検事」とこう書いてございるのは、おそらく書かれた人は非常にお考えになつてそういう表現をなさつたと思ひますけれども、まあ私も長い間、検事でございますが、職務の遂行上いろいろなことを関連して言わせてきましたし、また多くのものについていろいろなかなり強い批判が行なわれております。したがいまして、検事でありますから、かなりひどい批判が行なわれても黙つておつていいのだということはもちろんななりませんし、その表現等にもよりますけれども、そういうような表現そのものが直ちに名譽を棄損するとか、あるいはそのこと自体が著しく検察活動といふふうなものに不当な圧力とか牽制とかを加えるというようなことでありますと、これは私ども法務当局といたしまして、検察活動の公正な運営のためにそれぞれ適当な公正な手を打つていくと、いうことがもちろん私どもの職務であると思ひます。先ほど大臣から申されましたように、いろいろな機会をつかまえまして、そして検察活動の運営のために、あるいはその身分の公正な保持のために、いろいろな手と努力をつくしております。

○浜井政府委員 そのビラそのものは初めて見たのでありますけれども、おそらくそこに書かれておりますほかの文字との関連におきまして、そういうふうな特定の検察官に対しましていろいろな新聞等が配布されておるという事実は、私よく承知いたしております。

そこで、いまそのビラを示されての御質問でありますので申し上げるのでありますけれども、この「悪質検事」とこう書いてございるのは、おそらく書かれた人は非常にお考えになつてそういう表現をなさつたと思ひますけれども、まあ私も長い間、検事でございますが、職務の遂行上いろいろなことを関連して言わせてきましたし、また多くのものについていろいろなかなり強い批判が行なわれております。したがいまして、検事でありますから、かなりひどい批判が行なわれても黙つておつていいのだということはもちろんななりませんし、その表現等にもよりますけれども、そういうような表現そのものが直ちに名譽を棄損するとか、あるいはそのこと自体が著しく検察活動といふふうなものに不当な圧力とか牽制とかを加えるというようなことでありますと、これは私ども法務当局といたしまして、検察活動の公正な運営のためにそれぞれ適当な公正な手を打ついくと、いうことがもちろん私どもの職務であると思ひます。先ほど大臣から申されましたように、いろいろな機会をつかまえまして、そして検察活動の運営のために、あるいはその身分の公正な保持のために、いろいろな手と努力をつくしております。

○浜井政府委員 そのビラそのものは初めて見たのでありますけれども、おそらくそこに書かれておりますほかの文字との関連におきまして、そういうふうな特定の検察官に対しましていろいろな新聞等が配布されておるという事実は、私よく承知いたしております。

そこで、いまそのビラを示されての御質問でありますので申し上げるのでありますけれども、この「悪質検事」とこう書いてございるのは、おそらく書かれた人は非常にお考えになつてそういう表現をなさつたと思ひますけれども、まあ私も長い間、検事でございますが、職務の遂行上いろいろなことを関連して言わせてきましたし、また多くのものについていろいろなかなり強い批判が行なわれております。したがいまして、検事でありますから、かなりひどい批判が行なわれても黙つておつていいのだということはもちろんななりませんし、その表現等にもよりますけれども、そういうような表現そのものが直ちに名譽を棄損するとか、あるいはそのこと自体が著しく検察活動といふふうなものに不当な圧力とか牽制とかを加えるというようなことでありますと、これは私ども法務当局といたしまして、検察活動の公正な運営のためにそれぞれ適当な公正な手を打ついくと、いうことがもちろん私どもの職務であると思ひます。先ほど大臣から申されましたように、いろいろな機会をつかまえまして、そして検察活動の運営のために、あるいはその身分の公正な保持のために、いろいろな手と努力をつくしております。

○西郷国務大臣 御説のとおりに私も考えますが、そういうことはいまビラを拝見いたしまして遺憾に思つておりますけれども、しかしその上にもやはり第三者の批判等もある場合もございますので、検察陣営としてはきわめて謙虚に国民の声を聞き、いろいろ非難攻撃のないように、今後とも一そう私もきびしくいたしたいと考えております。先ほど大臣から申されましたように、いろいろな機会をつかまえまして、そして検察活動の運営のために、あるいはその身分の公正な保持のために、いろいろな手と努力をつくしております。

○浜田委員 抽象的には国民の批判のないようにと言われるのですが、大臣、少なくともこういうようにきちっと名前を出されてやっておるのです。

○西郷国務大臣 御説のとおりに私も考えます。が、そういうことはいまビラを拝見いたしまして遺憾に思つておりますけれども、しかしその上にもやはり第三者の批判等もある場合もございますので、検察陣営としてはきわめて謙虚に国民の声を聞き、いろいろ非難攻撃のないように、今後とも一そう私もきびしくいたしたいと考えております。

○西郷国務大臣 ただいま拝見したそのビラの事例と存じますけれども、そういうことのないよう大部分の者は非常に真剣に検察で働いておりままでの、あれこれ非難を受けないように隠忍自重し、そういうことを繰り返さないように私もつとめまいりたいと考えております。

○浜田委員 委員長、数が足らぬ。これでは流れだ。——法務大臣にはあらためて質問します。

から、まず一億の国民にそういう非難のないよう

に、言われる前に、私は当然こういう該當者にどうあるか、あるいはそんなことをしては、事実

ないことだつたらこうしないとか、何とか具

体的に問題を解決することが、一億人の言うこ

とにこたえることになるのじやないか。これは実

をいうと一ヶ月以上になるのですよ。ですから、

当然法務当局にも大臣の耳にも入っていると思う

のです。したがつて、たとえこれが自民党衆議院議員池田正之輔さんであつても、当然そこの辺は明確にして、口で百万言言うよりも、これは公務員諸君、検察官諸君がほんとうに大臣のもとににおいてどこまでもやるということにならないですよ。しかも重大な問題ですが、これはあなた閣僚の一人ですが、そういう点で、閣議決定事項じやないで、ようが、問題を取り上げられたことはありますか。

○西郷国務大臣 閣議でその問題につきまして私が発言をしたことはまだございません。

○浜田委員 そうすると、口で大臣は一億国民に全部批判のないよう、こう言われるけれども、そういうことこそ、ぼくは党なりあるいは総理は自民党総裁ですから、そういうところでやはり問題を煮詰めたほうが国民にもこたえることになると思うのですよ。さらに部内では、事実ないものならこうだと言うことによって、初めて部下といいますか検察官あるいは公務員諸君がほんとうに心からその業務に熱心にまじめにやることになれる。そういう要所要所で手を打たなければならぬと思うのですが、どう思いますか。

○西郷国務大臣 ただいま拝見したそのビラの事例と存じますけれども、そういうことのないよう大部分の者は非常に真剣に検察で働いておりまでの、あれこれ非難を受けないように隠忍自重し、そういうことを繰り返さないように私もつとめまいりたいと考えております。

○西郷国務大臣 〔速記中止〕

○藤田委員長 速記を始めて。

○藤田委員長 速記を始めて。

○藤田委員長 〔速記中止〕

○藤田委員長 速記を始めて。

○藤田委員長 〔速記中止〕